

令和4年

健康福祉委員会

9月22日

豊明市議会

健康福祉委員会会議録

令和4年9月22日

午後2時27分 開会

午後2時37分 閉会

1. 出席委員

委員長	近藤善人	副委員長	堀内ちほ
委員	中村めぐみ	委員	近藤ひろひで
委員	近藤郁子	委員	月岡修一
委員	一色美智子		
議長	三浦桂司		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	浅井俊一	議事課長	塚谷友昭
庶務担当係長	前田三和	議事担当係長	寺島慎二

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮正典	副市長	土屋正典
行政経営部長	小串真美	健康福祉部長	中村泰正
財政課長	萩野昭久	地域福祉課長	近藤有紀子
健康推進課長	川原静恵		

5. 傍聴議員

いとうひろし	服部龍一	林ゆきひろ	ごとう学
青木亮	郷右近修	清水義昭	宮本英彦
鵜飼貞雄	毛受明宏	近藤千鶴	ふじえ真理子

6. 傍聴者

なし

午後2時27分開会

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ただいまより健康福祉委員会を開会いたします。
会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いします。
小浮市長。

○市長（小浮正典君） 皆様、お疲れさまでございます。
本日の健康福祉委員会に付託されました案件は、この1議案でございます。慎重な審査をいただきますよう、どうぞよろしく願いいたします。
以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ありがとうございます。
続いて、議長より挨拶をお願いします。

○議長（三浦桂司議員） 健康福祉委員会に付託されました案件は補正の所管部分、よろしく願いいたします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ありがとうございます。
これより会議を開きます。
お諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は退席を願います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので、御承知おき願います。

（市長退席をなす）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 本日の傍聴については、申合せに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は、意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されるようお願いいたします。また、反問を終了するときも、意思表示を明確にされるようお願いいたします。

それでは、議案第63号 令和4年度豊明市一般会計補正予算（第7号）についてのうち、本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者の説明を求めます。

近藤地域福祉課長。

○地域福祉課長（近藤有紀子君） それでは、歳出より御説明をいたしますので、予算書の6ページ、7ページをお願いいたします。

上段の3款 民生費、3項2目 扶助事業の生活困窮者自立支援金982万円は、緊急小口資金などの貸付けの終了により、資金の貸付けができない世帯に対し、世帯人数に応じて支援金を支給するものでございます。期間が年度末まで延長されたことに伴い、予算不足が見込まれることから増額をするものです。

その下の非課税世帯等臨時特別給付金2億9,000万円は、国の低所得世帯への物価高対策事業を予算計上するもので、市民税非課税世帯などに1世帯当たり5万円を給付するものでございます。電算関係委託料、事務委託料もその関連でございます。

続きまして、歳入について御説明いたしますので、4ページ、5ページへお戻りください。

上段の国庫支出金、2項2目の生活困窮者自立支援金事業費補助金982万円は、先ほど御説明いたしました生活困窮者自立支援金に10分の10の充当率で措置されます。

非課税世帯等臨時特別給付金事業費補助金3億1,541万円は、同じく、先ほど御説明いたしました給付金事業について、事務費を含めて10分の10の充当率で措置されるものでございます。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 川原健康推進課長。

○健康推進課長（川原静恵君） それでは、健康推進課所管分につきまして、歳出で御説明いたします。

補正予算書の6、7ページを御覧ください。

4款1項3目 健康推進費、2 成人予防接種事業3,036万1,000円の増額です。

説明欄を御覧ください。

高齢者等を対象としたインフルエンザ接種に係る自己負担分と、併せて接種率の増加を見込んで委託料などを増額するものです。

4 任意予防接種助成事業2,218万円の増額です。

説明欄を御覧ください。

子どもや妊娠中などの人を対象にインフルエンザワクチン接種に係る自己負担分の助成事業を実施するため、委託料を増額するものです。

続いて、歳入を説明させていただきます。

補正予算書4、5ページを御覧ください。

15款2項3目、2 保健衛生費補助金です。1,346万4,000円は、先ほど歳出で御説明い

たしました高齢者等がワクチン接種した際にお支払いいただきました自己負担分について、愛知県が10分の10を補助するものです。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 萩野財政課長。

○財政課長（萩野昭久君） 続いて、財政課所管部分について御説明申し上げます。

4 ページ、5 ページをお願いいたします。

下段の歳入、18款 繰入金の財政調整基金繰入金4,212万円は、このたびの補正予算の一般財源となるものです。

以上で説明を終わります。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手願います。

中村委員。

○中村めぐみ委員 生活保護費の中の非課税世帯等臨時特別給付金なんですけれども、この非課税世帯等というのの中にはどのような世帯があるのか、説明をお願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

近藤課長。

○地域福祉課長（近藤有紀子君） 今回の給付金に関しまして、対象者は主に2種類ございます。1つ目が、10月1日基準日の世帯全員の令和4年度分の市民税均等割が非課税である世帯、それと、今までこの事業を継続してきておりますが、今までと同様に家計急変世帯が対象となっております。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 今回、家計急変の世帯が400世帯を積算してるとお聞きしてるんですけど、400とした根拠についてお願いします。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

近藤課長。

○地域福祉課長（近藤有紀子君） こうした給付金事業につきましては、令和3年度の11号補正で1回目、令和4年度の3号補正で2回目というふうに、それぞれ10万円ではございますが実施してきております。その実績に合わせて、今回400世帯と見込んだものでございます。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 今回の非課税世帯の中に、年金受給者の方が多いというような、国が出したときに、声があるようなんですけれども、本市の非課税世帯の中にどの年代がどのような割合なのかという把握はしてらっしゃいますでしょうか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

近藤課長。

○地域福祉課長（近藤有紀子君） 正確にそういった割合は出しておりませんが、大体6割程度が高齢者世帯ではないかというふうには読んでおります。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 今回、国からの支給は非課税世帯のほうに1世帯5万円支給なんですけれども、非課税世帯の支給以外のところの支給の検討などはされたのでしょうか。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 答弁願います。

中村部長。

○健康福祉部長（中村泰正君） これ以外の支給につきましては、現在既に内部のほうで検討しておりまして、国の交付金等を見据えながら、今後詳細を詰めていきたいと考えております。

終わります。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） これにて質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手願います。

近藤ひろひで委員。

○近藤ひろひで委員 各項目とも、いずれも必要な予算でありますので、補正予算に対して賛成です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

中村委員。

○中村めぐみ委員 賛成の立場で討論いたしますが、先ほど、非課税世帯以外のところ、国の動向を見ながら詳細を詰めるということだったんですけれども、やはり非課税世帯の

みが苦しいとは限らないので、均等割のみの課税の世帯まで広げるなど、動向を見ながら、市独自の上乘せなどを考えていっていただきたいなと思います。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

月岡委員。

○月岡修一委員 困窮者、非課税世帯等、結局同じような生活基準になってしまうかもしれませんが、ぜひとも取りこぼしというか、この人は支給してなかったとか、私はもらってなかったとかいうようなことがないようにしていただきたいなと思うんです。

それで、ちょっとお尋ねしようと思ったら質疑、打ち切れちゃったので、ちょっとできなかつたんです。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 今は討論ですので、討論のみお願いします。

○月岡修一委員 すいません。

ということで、ぜひともそういった人が出ないようによろしく願いいたします。

以上です。

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第63号のうち、本委員会所管部分については原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第63号のうち本委員会所管部分については、全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願えますか。

（異議なしの声あり）

○健康福祉委員長（近藤善人議員） ありがとうございます。

委員会報告書については、例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査、御苦労さまでした。これにて健康福祉委員会を閉会いたします。

午後2時37分閉会